

令和4年度 第3回中井町都市計画審議会 議事録

日 時	令和4年8月26日（金） 14時00分～15時00分
場 所	中井町役場3階 3A会議室
出席者	【委員】※敬称略 学識経験者：重田龍雄（会長）、関野達夫、 森眞一、相原榮司、相原尊行 町 議 会：井上泰弘、古宮祐二 行政機関：山口政則（松田警察署長 代理出席：辻本交通課長） 福島温（神奈川県西土木事務所長 代理出席：吉田まちづくり・建築指導課長）
事務局	まち整備課 武井参事兼課長（司会）、高知尾主査
傍 聴 者	1名
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 協議事項 （1）都市マスタープラン（素案）について ・都市マスタープラン（素案） ・第2回都市計画審議会議事録 4. その他 ・町民への意見聴取の実施について 5. 閉会
配布資料	（資料1） 中井町都市マスタープラン（素案） （参考資料1） 第2回都市計画審議会議事録 （参考資料2） 町民への意見聴取の実施について （当日配布資料） ポスターたたき台

【議事録】

発言者	内 容
	1. 開会 武井参事兼課長により、中井町都市計画審議会の開催が告げられ、事務局紹介の後、審議会の進行について説明が行われた。
	2. 会長あいさつ 会議に先立って、会長から挨拶をいただいた。
事務局	3. 協議事項 協議事項に入る前に、司会の武井参事兼課長から、条例第6条第1項に基づき、「委員の2分の1以上が出席しなければ会議を開くことができない」ことを説明し、定足数の確認を行った。委員9名の出席を確認し、会議が成立していることを報告した。
事務局	(1) 都市マスタープラン（素案）について ※資料説明（資料1）
会長	何かご意見ご質問はあるか。
委員	なし
会長	都市マスタープランの進行管理について、小さな町であり総合計画の中で進行管理をしていくという話だったと理解している。気になるのは、都市マスタープランに書かれている内容が町民に伝わるかどうか。現行の都市マスタープランにおいても若干触れられているが、井ノ口にできた「あおば」のように、具体的に事業が動き出さないと、町民は理解が追い付かないのではないかな。 総合計画においても説明があるとは思いますが、具体的な事業の進捗状況は早い段階で町民に示し、都市計画マスタープランの進捗状況というのではなく、町としての進捗状況を示しながら、都市計画審議会等で都市マスタープランの方針を進めていくことが大事だと思う。
事務局	まちづくりについて、諏訪地区の区画整理を進めているが、大きな事業に関しては都市計画変更があるため、将来的な土地利用の方向性や造成方法といったことは、町としてはホームページを通じて町民の方に周知することを考えている。

発言者	内 容
	諏訪地区は区画整理を行うため、事業主体は区画整理事業組合となる。町は助言や進行管理を行うほか、住民の意見等も聞きながらできるだけ地権者の意向に沿った開発となるよう努力したいと考えている。また、組合自身も定期的に組合新聞といった資料を組合員の方に配布し、進行状況等の周知に努めている。 今後事業展開していく中で造成がどのように行われていくかといったことは周辺住民に限らず、町のホームページを通じて町民の方全体に伝わるようにしていきたい。
会 長	了解した。個々の案件として総合計画ではなく、都市マスタープランに基づいて、できるだけ早く町民に公表していくことを念頭において進めていただきたいと思う。
委 員	64 頁、67 頁の地域別構想において、井ノ口地域の交通結節点の話がでていた。パークアンドライドやサイクルアンドバスライドといった具体的な整備方針のようなものが書かれているが、中村・境地域においても、同様に公共交通をより快適に利用できるような書き方にしていきたいと思う。
事 務 局	中村・境地域においても、60 頁に公共交通機関の維持、利便性の向上という形で、役場周辺のバスターミナルをいかした地域公共交通の安定的供給という記載はある。比奈窪バス停と北田バス停においてサイクルアンドバスライドの導入として駐輪場を整備するという動きがあり、利便性向上に向けて実際に取り組みを始めているため、中村地域においてもサイクルアンドバスライド等を記載して良いのではないかと考えられる。改めて記載内容を検討し、極力追記していきたいと思う。
委 員	中村・境地域においては比奈窪と北田のバス停以外で、サイクルアンドバスライドが進展していく予定はないのか。
事 務 局	今年度初めて、利用頻度が高いと思われる比奈窪と北田のバス停の駐輪場を整備し、どのくらい効果があるのか検証するので、利用状況によっては、今後他のバス停にも発展するのではないかなと思うが、ひとまず2箇所のバス停における整備を町としては考えている。

発言者	内 容
委 員	茅ヶ崎市に勤めていたころ、茅ヶ崎市もバス停まで距離があるところで駐輪場を設置していたが、かなり使われていた。利便性の高い自家用車を利用したくなる気持ちはわかるが、バス事業者はバスの乗客数が少ないと、減便や路線廃止が進んでしまう。利用しないと公共交通の継続性がないことを町民にご理解いただきたいし、町からの発信も必要かと思う。サイクルアンドバスライド等の導入をする中で、町民の理解を得られるよう、そういった知識を与えていただけるといいと思う。
会 長	オンデマンドバスの有効利用などすでに取り組んでいるものもある。既存の取組を継続することと、比較的バス停に近い住民はサイクルアンドバスライドといった取組を並行して行うことを表現していくといいのではないかと思う。 高速バスの有効利用といった表現も入れておくといい。駐車場がある程度あるため、車で行って高速バスに乗り換えると、名古屋、大阪、東京方面へスムーズに出られることも考えられるので、そういった表現も検討いただければと思う。 他にご意見等いかがか。
委 員	なし
会 長	特にないようであれば、運営を事務局にお返しする。
事 務 局	4. その他 町民への意見聴取の実施について ※資料説明（参考資料2）
事 務 局	ご意見・ご質問等いかがか。
会 長	町民意見交換会を予約制で行うということだが、どのように募集するのか。ビラや広報で周知しても、何か問題を抱えている人でなければ、意見交換会には出てこないと思う。募集だけでは参加者が数人になりかねないので、各自治会に参加要請をするなどして参加者を集めたほうがいいのではないか。 また、何をどう説明するかも問題である。多くの町民があまり関心を抱かない可能性もあるが、中には興味を持つ若い人が出てくるかも

発言者	内 容
委員	しれないので、せっかく会場を用意するのであれば、集める参加者をよく考え、情報を発信していただきたいと思う。 動画配信の期間があるということだが、動画を見て意見を言いたい人もいると思う。どのように意見をまとめるのか。
事務局	町民意見交換会だと、場所や日時が限定されてしまう。コロナウイルス感染症の影響もあるが、多くの方々、若い方々の意見を取り込むことを考慮して動画配信を行うこととしている。意見提出はパブリックコメントにおいて行うこととなるため、動画の中でパブリックコメントでの意見提出の案内ができるのではないかと考えている。スマホからネットでの意見提出もシステム的には可能であるので、より多くの意見を収集できるよう、意見提出方法についても検討していきたい。
委員	今までもパブリックコメント期間中であれば、町のホームページから意見を提出できたのではないか。
事務局	今までホームページからの意見提出をする仕組みはとっていなかった。意見交換会の配布資料案にまち整備課メールアドレスを記載し、意見を募集することを検討している。同様に、町のホームページに入力フォームを設けることで、ホームページからの意見提出も可能になる。仕組みとしては可能であるので、実施するかどうかを事務局として検討していく。
委員	若い方々は子育てや仕事で忙しいと思うので、動画をみて、意見を出せる仕組みづくりはぜひお願いしたい。
会長	各地区によって出される意見は異なる。計画に反映するかは別として、出された意見と、今後の対応方針を認識しておかないと意見交換会の意味が薄れてしまうので、よく意識してほしい。またこのような意見交換会を行うとき、町の職員には積極的に参加いただき、町民の生の意見を吸収してきてほしい。意見をくみ取り説明していくことは必要なので、少なくとも管理職相当の人は出席し、町民と交流しながら進めていってほしいと思う。

発言者	内 容
事務局	本日の協議事項は全て終了した。本日いただいたご意見を検討し修正を加えた上で進めていきたいと思う。ご意見いただき感謝申し上げます。
会長	今後の審議会はどのような予定か。
事務局	都市マスタープランに関する都市計画審議会としては、来年1月下旬を予定している。ただしその他の都市計画審議会としては諏訪地区の進捗に合わせてまた別途ご案内させていただくことがあるかと思われる。また時期が近付いたらご連絡差し上げるためご協力をお願いしたい。
事務局	<挨拶> 5. 閉会